

菅江真澄と巡るあきたの道

東北

菅江真澄の足跡を巡るルート

活動目的

江戸時代の紀行家・菅江真澄が残した足跡(過去の風景や食文化等)と今も変わらぬ秋田の魅力ある観光資源を比較するような、知的好奇心を満たす観光振興および、それらの足跡や資源を結ぶ「道」を通じた人と人との交流を図る。

構成団体 ~ 風景街道パートナーシップ ~

秋田のみち・文化再発見の会

【道路管理者以外の組織】

湯沢青年会議所、湯沢商工会議所青年部、TMO六郷、よこて発酵文化研究所、男鹿温泉郷協同組合、男鹿市菅江真澄研究会、NPOなまはげエリア創造委員会、男鹿半島案内ボランティアの会、とうほく街道会議、羽州街道交流会、NPO関善賑わい屋敷、モクネット事業協同組合、菅江真澄研究会、菅江真澄の足跡を活かした観光振興推進会議、秋田地産地消をすすめる会、藤田昭夫(あきたタウン情報)、天野荘平(潟船保存会)

【道路管理者】

国交省秋田河川国道事務所調査第二課



地域資源

自然資源: 世界遺産白神山地、男鹿国定公園、十和田八幡国立公園、雄物川、米代川など

歴史資源: 羽州街道

文化資源: 江戸時代の紀行家・菅江真澄の足跡、なまはげ・かまくらなどの民俗行事、発酵食文化

施設・情報資源: 男鹿温泉郷、大湯温泉、道の駅など



十和田湖



菅江真澄



なまはげ